

事業所名 ひだまり江刺岩谷堂（児童発達支援事業）

支援プログラム

作成日 2024 年 8 月 30 日

法人（事業所）理念	法人の「人に尽くし・人に学び・人に感謝せよ」という基本理念に基づき、利用者が将来“自分らしく”社会生活を送るために、利用者の身体及び精神の状態、またその置かれている環境を考慮し、適切かつ効果的な支援を行います。個々の特性に配慮し自己肯定感を高め、笑顔あふれる生活が送れるようサポートいたします。								
支援方針	関係法令を順守し、放課後デイサービス・児童発達支援ガイドラインに基づき、適切なサービス提供に努め、利用者の安全で安心な環境づくりに努めます。また、職員資質向上に向け自己研鑽を図りながら、学校、幼保育園及び関係機関と緊密な連携を構築し、一人一人に寄り添ったサービスの提供に努めます。個々の発達や特性に合わせて、個別及び集団療育に取り組みます。また、日々の生活の中で、自己選択・自己決定の機会を設け、自己肯定感が高められるよう支援するとともに、利用者の成長や特性に合わせてソーシャルスキルトレーニング（SST）を活用し、将来地域社会で安心して過ごしていけるよう支援します。								
営業時間	平日	10 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	○あり	なし	
	土・祝日	10 時	0 分から	16 時	0 分まで				
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ●健康状態のチェックと必要な対応をします。その際、意思表示が困難である利用者の障がい特性及び発達の過程等に配慮し、小さなサインから心身の異変に気付けるようきめ細かな観察をします。 ●食事・睡眠・排泄や着替えなど、基本的な生活リズムを身に付け、病気の予防や安全への配慮を行います。また、口腔内機能・感覚等に配慮しながら、租借・嚥下、姿勢保持、自助具等に関する支援を行います。 ●安心・安全に日常生活や社会生活を営めるよう、それぞれの利用者に適した身体的、精神的、社会的訓練の機会を設けます。 ●身の回りを清潔にし、食事、衣類の着脱、排泄等の生活に必要な基本的技能を身に付けられるよう支援します。 ●障がいの特性に配慮し、時間や空間を本人に分りやすく構造化し、様々な遊びを通して学習できるよう、環境を整えます。 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ●日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善及び習得、筋力の維持・強化を図ります。 ●遊びや活動を通して、視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できるよう支援します。 ●音楽療法を実施し、音楽に親しみ楽器の操作などで楽しみ協調性を高めます。 ●リズム運動では様々なダンスなどで音楽に合わせて自由に体を動かします。 ●認知の特性（感覚の過敏や鈍麻）を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整（イヤーマフ等）等の支援をします。 ●塗り絵や点つなぎなど個々の発達に応じた課題を用意し、色彩や造形への想像力を高めます。 							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ●視覚・聴覚・触覚などの感覚を十分活用し、必要な情報を収集、認知機能の発達を促します。 ●環境から情報収集し、そこから必要なメッセージを選択、行動に繋げられるよう一連の認知過程の発達を支援します。 ●物の機能や属性、形、色、音が変化する様子、空間・時間等の概念の形成を図る事によって、それを認知や行動の手掛かりとして活用できるよう支援します。 ●日常生活や遊びを通して、数量、形の大きさ、重さ、色の違い等が理解出来るよう支援します。 ●感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防及び適切な行動への対応を支援します。 							
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ●具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつける等により、言語の習得、自発的な発声を促す支援を行います。 ●指差し、身振り、サイン等を用いて環境の理解と意思の伝達が出来よう支援します。 ●話し言葉や各種の文字・記号等を用いて、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするなど、言葉の受容と表出を支援します。 ●文字・記号・絵カード等のコミュニケーションツールを適切に選択、活用し意思の伝達が円滑に出来るよう支援します。 ●個々に配慮された場面における人との相互作用を通して、コミュニケーション能力の向上の為の支援をします。 							
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ●人との関係を意識し、身近な人（保護者等）と親密な関係を築き、その信頼関係を基盤とし、周囲の人と安定した関係を形成する為の支援をします。 ●遊びを通して人の動きを模倣する事により、社会性や対人関係の形成を支援します。 ●感覚機能を使った遊びや運動機能を働かせる遊びから、見立て遊び（ままごと等）等を通して、徐々に社会性の発達を支援します。 ●一人遊びの状態から並行遊び、職員が介入して役割分担したり、ルールを守って遊ぶ共同遊びを通して、社会性の発達を支援します。 ●集団に参加する為の手順やルールを理解し、集団活動に参加できるよう支援します。 							
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ●家族が安心して子育てを行う事が出来るよう、家族の負担を軽減していくための物理的及び心理的支援をします。 ●送迎や保護者来所時に、家庭や事業所の様子等の情報を共有し、療育活動に努めます。 ●子どもの障がいの特性等の理解の前段階としての「気付き」の促しをし、その後の支援を行います。 ●必要に応じて、障害児相談支援事業所、他の児童発達支援事業所、児童相談所、保健所等と緊密な連携を行います。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ●発達の状況や家族の意向をアセスメントし、地域において保育・教育を受けられるよう支援します。 ●移行先との援助方針や支援内容の共有、支援方法の伝達を行い、円滑に移行できるよう努めます。 ●相談事業所、家庭、事業所との連携による社会資源の有効活用やサポートを行います。 						
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ●支援を利用する子どもが地域で適切な支援を受けられるよう関係機関との連携を深めていきます。 ●地域の体育館や図書館の利用により、地域社会との協調性を高めます。 ●地域の芸術祭や祭りなどに積極的に参加し、社会とのコミュニケーションの重要性を学びます。 ●活動や防災訓練を通して、消防や警察との緊急時の地域連携を知り、災害時の対応力を高めます。 ●地域の施設訪問等を行い、地域交流に努めます。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ●法人主体の各種委員会（虐待防止・リスクマネジメント・広報等）の開催により職員の参画意識が高まっています。 ●各種研修会への参加により、資格取得・専門知識の取得向上に努めています。 ●新入職員研修の開催により事業内容の理解に努めています。 ●一人一研究の研究取り組みによる自己研鑽に努めています。 						
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ●季節行事による活動（正月・母の日・父の日・夏祭り・クリスマス会等） ●各種（火災・地震・水害）防災訓練 ●春秋の交通安全週間及び交通ルールを学ぶ 								

事業所名

ひだまり江刺第二桜木(児童発達支援事業)

支援プログラム

作成日

令和6年

8月

31日

法人(事業所)理念		<ul style="list-style-type: none"> ・人に尽くし 人に学び 人に感謝せよ ・よい笑顔、よい言葉、よい心、ひとりひとりを尊重し可能性を信じる ・利用者、保護者に信頼される職員に、安心して過ごせる事業所に 							
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・利用者一人ひとりのライフステージに応じたスキル獲得の支援に努めます ・個別活動や集団活動などを通じて将来を見据えた支援を行います ・児童発達支援では、奥州地区(主に江刺地区)の未就学児を対象に、地域社会で生活出来るよう個別または小集団での療育・支援を行います ・保護者の相談や要望等に耳を傾け、信頼関係を築きサービスの向上に努めます 							
営業時間		平日	10時	0分から	18時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		土曜日	10時	0分から	16時	0分まで			
支援内容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・健康の把握、衛生面の管理を行います(お子様の体調確認、生活習慣、手洗いうがい等) ・生活リズムを整えるための支援、指導を行います(定期的なご利用、睡眠時間の確認、スケジュール管理、余暇時間の取得等) ・社会的スキルの習得のため訓練を行います(マナーやルールを学ぶ外出体験、身だしなみ確認、買い物体験、洋服の畳み方、調理、掃除、整理整頓等) ・環境の構造化を図ります(個室、仕切り、全体のスケジュール提示や個別のスケジュール、イラストを提示して視覚的な支援等) ・安全教育を行います(非常食体験、避難訓練、交通安全指導等) 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・姿勢保持、移動機能の向上を目指す支援を行います(椅子の座り方、歩行の練習、移動用具使用の方は用具の使用法や活用等) ・体幹を鍛えること、身体機能向上の訓練を行います(柔軟ストレッチ、バランス運動、コグトレ等) ・リズム感覚を養うための支援を行います(音楽療法、ラジオ体操、リズム遊び、ダンス、楽器遊び等) ・感覚の特性を把握し、感覚への刺激や体験活動を行います(アイロンビーズ、ビーズひも通し、シール貼り等) ※感覚過敏への配慮を行います 							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的スキルを取得するための支援を行います(小集団、集団での活動、ソーシャルスキルトレーニング等) ・行動療法を行い、望ましい行動を増やす支援を行います(肯定的な行動支援、構造化、個別スケジュール等) ・宿題の取り組みへのサポートや、家庭学習を定着させるための支援を行います(勉強時間の設定、課題の取り組み、支援ツール等) ・自己肯定感を高めるために、スモールステップでの取り組みを行い達成感を味わう事が出来る支援を行います(トークンエコノミーシート等) 							
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションスキルを養う支援を行います(対人関係、グループ活動での意見交換等) ・体系的な言語の習得や他者との意思伝達の支援を行います(他者との関わり、お願い仕方、会話のスキルアップ、言葉遣い等) ・社会の中で暮らしていくためのスキルを獲得できるよう支援を行います(ソーシャルスキルトレーニング、挨拶、電話対応等) ・非言語的なコミュニケーションを獲得するための支援を行います(写真・絵カード、五十音表、ジェスチャー等) 							
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・社会適応訓練を行います(ソーシャルスキルトレーニング、社会的スキルの獲得、自己紹介、感謝・謝罪等の伝え方等) ・コミュニケーションスキルを養う支援を行います(対人関係、グループ活動での意見交換、写真・絵カードの使用等) ・集団活動を通じて協調性を育みます(共同制作やグループ活動等) ・自己肯定感の育成を行います(自分・相手の良い所探し、成功体験の共有等) 							
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの相談や要望等に耳を傾け、丁寧に対応します ・必要な情報を発信できるよう努めます(支援方法や成功事例等) ・保護者面談の場を設け、情報共有に努めます ・保護者、関係機関との連携を図り、統一した支援の実現に努めます 				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・ライフステージの切り替えを見据え移行に向けた準備を行います(移行先との連携、相談員との連携等) ・移行先への情報提供を行います(利用者の状態や支援内容等) ・金銭管理や家事スキル等の活動場面を設定し、自立した生活を送るためのスキルの習得・向上を行います ・自分の強みや希望を理解し、自分で決める力を育てる支援を行います 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・地域、学校、園、その他関係機関と連携を図ります ・地域の公園や体育館、公共施設等を利用し、地域資源を活用します ・地域清掃等の地域貢献活動を行います ・おたよりや広報、パンフレットの配布、ホームページの更新等を通じて情報の発信を行います 				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・支援に関わる人材の知識・技術を高めるために定期的な研修を行います(事業所内外での研修会、勉強会への参加等) ・職員の自己研鑽のための研究や発表を行います ・資格取得や自己研鑽に努めます ・職場環境の改善、整備を行います(働きやすい環境作り、業務改善等) 	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・季節行事(入学・進級祝い、お花見、夏祭り、紅葉狩り、ハロウィンパーティー、クリスマス会、初詣等) ・園芸活動(花壇整備、お花のお世話、草取り等) ・社会体験活動(地域清掃、地域のお店での買い物体験等) ・外部講師療育(音楽療法) 							